

●お知らせ●

## 第26回医療情報学連合大会(第7回医療情報学会学術大会)

主催 日本医療情報学会 共催 北海道医師会ほか12団体  
(北海道医師会会員は共催会員価格で参加できます)

医療情報学連合大会は、医学・医療へのIT技術の応用を中心として学際領域の研究者と実務担当者が一堂に介して議論をする学会で、初めて北海道で開催されます。

会 期：10月31日（火）～11月4日（土）

会 場：札幌コンベンションセンター

テーマ：「次世代の医療情報へフロンティアの開発と人材の育成ー」

大会長：北海道大学医学研究科 櫻井恒太郎

プログラム委員長：奈良先端科学技術大学院大学 湊 小太郎

### 特別講演：

- 1 北海道大学地震火山研究センター長 岡田 弘 教授  
「自然災害の軽減をめざして・・・症状監視と減災コミュニケーション」
- 2 京都大学 西村周三 教授  
「病院のIT化の進展と医療経済」
- 3 ドイツ：Reinhold Haux 教授  
「Regional Electronic Health Records : Approaches and Challenges」

○北海道医師会との共催セッション  
「ORCAの現状とこれから」

○チュートリアル（10月31日および11月4日、一部有料）  
「標準化推進協議会シンポジウム」「IHE-J入門」「HL-7入門」  
「プライバシーマーク認定指針」「医療情報初心者むけチュートリアル」  
「医療情報技師生涯研修セミナー」

その他に学会長講演、大会長講演、シンポジウム、ワークショップ、ハイパーデモ、ポスター、一般口演をあわせて約600演題を予定しております。また、電子カルテなどの企業展示も多数あります。プログラムの詳細は下記のURLをごらんください。事前参加登録と宿泊の申し込みも受け付けております。

<http://jcmi2006.med.hokudai.ac.jp/>

なお、医療情報技師の方は、大会出席やチュートリアル出席により更新ポイントが得られます。詳しくは技師育成部会のHPをごらんください。